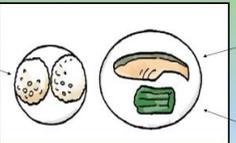
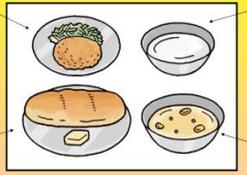


# 2月 給食だより

令和5年2月号  
愛川町立半原小学校

新しい年を迎えて1か月があっという間に過ぎました。暦の上では春が近づいていますが、まだまだ寒い2月となりそうです。暖かくなったり、寒くなったりと「三寒四温」を過ぎて、少しずつ春に近づいていきます。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、毎日の食事でしっかりと栄養のあるものを食べて春を迎えましょう。さて、1月24日から30日は全国学校給食週間でした。愛川町でも、23日から27日までの1週間、給食のことをより深く知ってもらうための日として様々なテーマの献立が登場しました。また、半原小ではこの期間を対象に児童に食レポを書いてもらい、給食の美味しさを表現する1週間としました。コロナ禍ということから、給食に対するリアクションを子ども達同士で共感しづらくなっていることに寂しさを感じる日々ですが、この機会に給食に対する思いを表現してもらいました。目で見て思ったこと、食べて感じたこと、食感はどうだったかな、食べてどんな気持ちになったかなを書いてくださいと伝えました。とてもよく書いていたものについては、2月の調理員さん感謝の会で表彰したいと思っています。また、来月の給食だよりでも紹介します。

<p>きゅうしよく <b>給食がはじまったころの献立</b> めいじ (明治22年)</p>  <p>おにぎり しお 塩さけ な 菜のつけもの</p>	<p>しょうわ <b>昭和20年～40年頃の献立</b> ねんころ こんだて だっしふんにゅう 脱脂粉乳</p>  <p>くじら たつた 鯨の竜田 揚げ など パン しるもの 汁物</p>
--	---



生活が苦しい家庭の子を対象におこなわれたのが給食のはじまりと言われています。

戦後、栄養豊富で安価に手に入ったことから鯨肉がよく食べられていました。

## 1年生の収穫したにんじんを食べました!

毎月19日は食育の日

毎月19日は食育の日です。今年度の愛川町の食育のテーマは映画に出てくる料理で、1月は「それいけ! アンパンマン りんごぼうやとみんなの願い」でした。アンパンマンの作者は「やなせたかし」さんです。アンパンマンが生まれた背景には、自らの戦争体験が関係していて、何より辛かったことは食べられなかったことだそうです。そこで、困っている人に食べ物を届けるヒーローとしてアンパンマンが生まれました。給食にはアンパンマンのほか、しょくパンマン、カレーパンマン、りんごぼうや、ジャムおじさん、名犬チーズをイメージした食材が登場しました。どこに、どのキャラクターが隠れているのか楽しみ、また食べられることに感謝する時間となりました。さらに、この日の給食には、1年生が畑で育てたにんじんを使用しました。実際に1年生から受け取った調理員さんも驚くほどの立派なにんじんで、スープに入れると「いつもよりも美味しい!」「もう食べちゃったよ!」と笑顔が沢山みられました。



「1年生のにんじんです。おいしく食べてね。」

## リクエストレシピ紹介★手作りふいかけ

〈材料 4人分〉

- かつお節 40g
- みりん 大さじ1
- しょうゆ 大さじ1と1/2
- 砂糖 大さじ1と1/2
- 白ごま 適量

〈作り方〉

- ① フライパンに材料を入れ、から煎りし、白ごまを加える。

香りがよく、人気のメニューです。



★2/10(金)のデザートは、デコボンに代わり、半原小の昇降口横に植わっている夏みかんの木から、まつぼっくりさんご協力のもとに収穫した夏みかんを提供します。

★2/22(水)は半原小のピンクシャツデーです。児童会で考えたピンク色のハート型のかまぼこが入ります。また、牛乳に替わりいちご・オ・レがです。

★次回の給食費引き落とし日は3/6(月)です。残高の確認をお願いします。